

E10A-USBエミュレータ HS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H用 エミュレータソフトウェア V.3.03 Release 00への リビジョンアップのお知らせ

E10A-USBエミュレータHS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H用のエミュレータソフトウェアをV.3.02 Release 01からV.3.03 Release 00にリビジョンアップしました。

これらのエミュレータとエミュレータソフトウェアはSuperH RISC engine、H8S および H8SXファミリMCUを使用したシステムの開発に使用します。

1. アップデート対象製品

HS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H用エミュレータソフトウェア
V1.0.00 ~ V.3.02 Release 01

2. リビジョンアップ内容

2.1 サポートマイコンの追加

以下のマイコンを追加しました。

デバイスグループ	マイコン
H8S	H8S/24279R、H8S/24278R、H8S/24276R、H8S/24275R、 H8S/24279、H8S/24278、H8S/24276、H8S/24275、 H8S/24259、H8S/24258、H8S/24256およびH8S/24255
SH-2A	SH72546RおよびSH72531RFCC
SH-4A	SH74552、SH74562およびSH74552_Debug_MCU_BOARD

2.2 不具合改修

プロファイル機能に関する以下の不具合を改修しました。

(1)プロファイル測定を誤る不具合

問題：

プロファイルウィンドウでプロファイル機能を"有効"に設定し、かつソフトウェアブレークまたはOn chipブレークポイントを設定してプログラムを実行した場合、一旦ブレークした後プログラムを再実行すると、これ以降正しいプロファイル測定結果を得ることができません。

発生条件：

ターゲットマイコンが以下のデバイスグループの場合に発生します。

- SH-2Aデバイスグループ
- SH-2デバイスグループ ただしプロファイル機能をもつデバイスのみ

(2) プロファイル測定時のブレークに関する不具合

問題：

プロファイル測定時に分岐命令にブレークポイントを設定している場合、一旦そのブレークポイントでブレークした後プログラムを再実行すると、これ以降ブレークしない場合があります。

例：

```
-----  
while(1){  
.....  
    funcA();    <- この関数の実行回数を計測したい  
    funcB();    <- ここにソフトウェアブレークを設定  
.....  
}
```

発生条件：

ターゲットマイコンがSH-2Aデバイスグループのプロファイル機能をもつデバイスの場合に発生します。

3. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

(1) オートアップデートユーティリティを使用する。(12月6日以降サービス開始予定)

(2) 以下の手順でアップデートする。

(a) 以下のダウンロードページからアップデートプログラム (ZIPファイル) をダウンロードする。(12月6日から公開予定)

https://www.renesas.com/e10a_usb_download

アップデートプログラムは、E10A-USBがサポートするデバイスグループ毎に個別にダウンロードするものと、全デバイスグループ用を一度にダウンロードするフルパッケージ版があります。必要に応じていずれか

をダウンロードしてください。

(b) ダウンロードしたZIPファイルを解凍して入手したインストールプログラムを実行する。

アップデートプログラムのフルパッケージ版をダウンロードした場合はHewInstMan.exeファイルが、その他の場合はsetup1.exeファイルが解凍されます。

4. 注意事項

本インストールプログラムを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.4.06.00 以前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.07.00 にアップデートされます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.